

食品事業

付加価値をお客様へ

食品事業は幅広い食品を取り扱う事業です。供給国の多角化を図り加工度を高め日本をはじめ世界各国から安全・安心なさまざまなグロサリー・鶏肉加工品・水産原料・水産加工品等を調達し、国内の食品スーパー・外食向け等に販売するとともに、輸出・三国間貿易にも力を入れています。



お客様の「こんな物があつたらいいな」を開発販売 — 食品卸事業

食品輸出入、卸事業ではお客様と一緒に国内外で開発した独自商品の製造・輸入・販売を行っています。扱っている品目は、焼き鳥、かき揚げ、白身フライ、イカフライ、串カツ、たこ焼きなどの冷凍加工食品から農水産缶詰（ジャム・トマト・ツナ等）、乾物、乾麺（パスタ・うどん・素麺・蕎麦・冷麦・春雨）、嗜好品（コーヒー・ティーバッグ等）、飲料、菓子、調味料（つゆ・みりん等）などのグロサリー商品。お客様のニーズに合わせ当社のネットワークを使い開発した商品を販売しています。

お取引先は、スーパーマーケット、CVS、ドラッグストア、外食チェーンなど多岐にわたり、他社では真似できない商品を開発し、ある時はメーカーとして、また卸会社として、また商社として様々な立場でお客様を満足させる機能こそが、SOFCOの食品卸事業が目指している姿です。近年は開発した商品を輸出販売し、日本の食文化を世界に向けて発信しています。



輸入貝類の取扱いは国内トップシェア — 水産加工品事業

水産品の原料から製品を世界各国より輸入し、国内の食品メーカー、外食チェーン、量販店等、各業態に幅広く販売しています。特に輸入貝類の取扱いは国内トップシェアを誇り、原料の水揚げから製品の加工まで安定した品質にこだわって幅広いニーズに対応して販売しています。近年、水産資源の枯渇が問題となっていますが、世界各国の幅広いネットワークを駆使して優れた食材を輸入し、安定供給の構築に取り組んでいます。また水産国である日本で築き上げた美味しい食材を世界にお届けすることを目指しています。

